

# 映像授業

映像に加え通常授業でも  
徹底フォロー!



## WHAT?

映像授業とは学習する上での本質である「基礎からの反復学習とそれに基づく思考力・判断力の養成」を方針として、CG や資料画像を盛り込んだ視覚を通して理解を深めていく講座です。実力のある講師陣の精選した講座で、低学年の基礎学力養成から受験に必要な応用力、実戦力の完成を目指していきます。

主要 3 教科だけでなく、理科や地歴公民など多くの講座を設置し、通常授業や長期休暇中などで必要事項を受講していきます。本校では通常授業とのリンクだけでなく、事前に映像授業を受講し、授業ではその予習で得た知識を利用して問題を解いたり議論を行ったりする反転学習※や復習にも活用しています。

個人の端末(スマートフォン・タブレット・PC)で利用が可能なので、わからないところに戻って繰り返し学ぶことや、定期試験前の復習などいつでも学習できます。

## HOW?

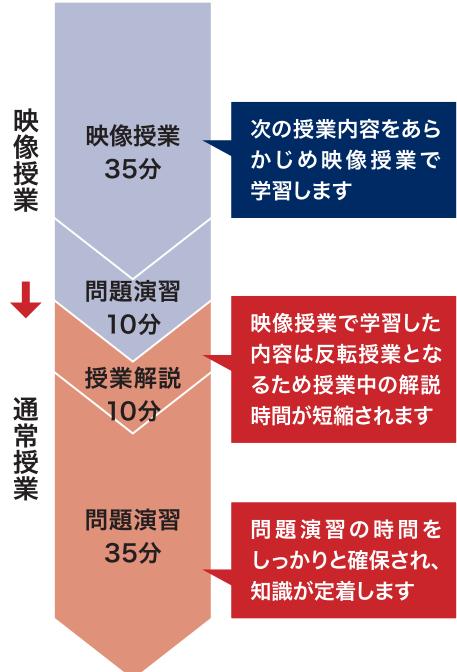
ほとんどの高校で映像授業を利用していますが、十分に活用できていない場合が多くあります。「週末の課題で受講」「放課後必修で8時間目に受講」「登録しただけで、ほとんど使用していない」という場合もあるようです。本校ではそのようなことがないよう、「英・国・数」を中心に通常授業内で映像授業を受講し、授業と連動していくので、消化不良にならず、効率よく学習できます。通常授業で受講した講座の内容は定期試験でも出題されるので、着実に実力がついていきます。また、再度受講したい・授業以外の講座を受講したい場合、個人の端末で受講でき、クラブ活動との両立がしやすくなっています。

## WHY?

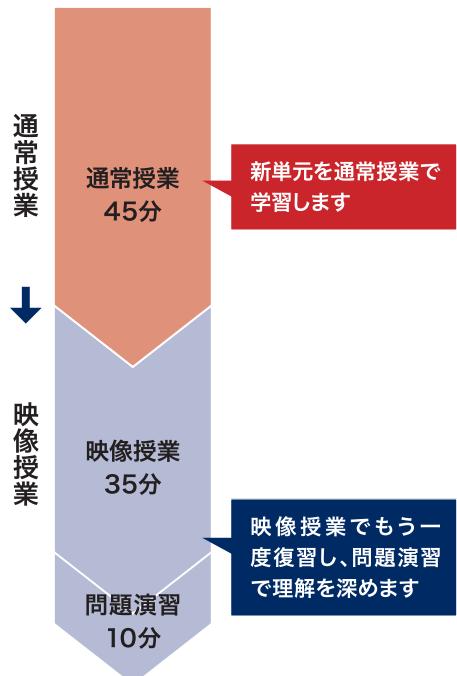
課題プリントの答えを友達に聞いて提出してしまうという経験があると思います。もちろんそのようなことは学力は伸びませんし、部活と勉強の両立もできません。その点、映像授業ではハードディスクに保存された講義を操作することにより、受講者がいつでも見たい時間に見たい番組を視聴できるシステムです。同じ番組をいつでも見たい時間で、また生徒個人が見たい番組を同じ時間帯で再生することも可能です。時間や場所による拘束がないので時間を有効に活用できます。例えば、自宅、学校や部活の遠征先、どこでも生徒が個人の端末で講義動画を見て学べるため、部活動との両立がしやすく、単元ごとに細かく区切られた講義時間で集中力をからさず学ぶことができます。

## 映像授業と 通常授業のリンク例

### <パターン 1>



### <パターン 2>



## ※反転学習

宿題として家庭で映像授業を受講し、授業では予習で得た知識を利用して問題を解いたり議論を行ったりする学習スタイル。